

“新波の文化を体験する”ツアー開催

令和5年8月20日、「秋田市シティプロモーションモデル事業」の一環として雄和新波地区において「大正寺おけさま祭り」に合わせ、新波体験ツアーが開催された。秋田市内から8名が街歩きや大正寺おけさま祭りに参加し、新波の伝統文化に触れた。

1 新波の街歩きと地元の味

新波の歴史に詳しい工藤一祐さんが商店街や新波神社などを解説。途中、長年、商店街で文具店を営む佐藤ツギエさんの所で一休み。会館に戻ると提供していただいた笹巻となすがっこをいただきました。参加者の皆さんは新波に伝わる歴史を体感していました。



2 いざ、練習をし 本番の大正寺おけさま祭りへ

あまざけらばの打矢智己さんからおけさの踊りを教えていただき、いざ本番へカラフルな半纏を着て、最後は参加者で記念撮影。最後に花火鑑賞をし、無事に終了。



新波の魅力を地域外へ伝える「新波地区体験ツアー」

大正寺おけさま祭り

大正寺おけさま祭りとは、秋田市雄和の新波地区で昭和六十年から開催されているお祭りである。北前船の交流の中で伝えられ、地域に根付き、傳承されてきた民謡「大正寺おけさ」と盆踊りが融合している。

商店街を艶やかな衣装で練り歩く「総踊り」が名物だったが、コロナウイルスや少子化の影響を受け、規模を縮小せざるを得ない状態となり、昨年からは地区の体育館で開催されている。

参加者からの声

「非常に暑い中でしたが、地域の方々との交流あり、踊りあり大変有意義なイベントになりました。運営の方々も大変お疲れ様でした。」

「散策がもう少し早い時間だと少し涼しいのではないかと思います。」

「新波地区の歴史等がわかり、すごくよかったです。」



「体験ツアーがなければ、知ることがなかった新波地区の歴史や現状を知ることができてよかったです。大正寺おけさま祭りにも参加することができて、新たな秋田の良さを知ることができて、体験することができて良かったです。」

「新波の歴史を知ることができた上に、踊りまで参加出来て、とても楽しかったです。自分の地元でも外部から交流が生まれるように活動していきたいです。」

また、「お祭りの準備から関わればよい」「地域のイベントに参加する」「地元のお祭りに参加したい」などのコメントも寄せられました。